

高水三山山行報告（2019年3月17日（日））

参加者（3名）： 伊藤（L）、石井、後藤

行程： 8：40 軍畑駅集合 9：00－9：30 高源寺－10：40 常福院 11：00－11：10 高水山（759m）－11：40 岩茸石山（793m）昼食 12：10－12：50 惣岳山（756m） 12：55－14：30 御岳駅着 14：52＝15：42 立川駅（反省会） 17：30 解散

高水三山は奥多摩の入門コースといわれ、初心者を中心に人気がある。入門コースとしてはそれなりに歩きでもあるので、夏山のトレーニング第1弾として企画した。

本日は8時40分軍畑駅着の電車で、3人が集合した。無人の小さな駅前にはトレラン集団が20人以上いてトイレも大混雑であったが、我々はゆっくり準備をして9時に出発した。

今日は快晴で、朝は冷え込んだものの日あたりはよく暖かい。周りは春の景色満開で紅白の梅が咲き誇っており、道の横を流れる平溝川には何人もの釣り人が釣り糸を垂れていた。春を満喫しながら9時30分に高源寺着、間もなく車道から登山道に入り沢沿いの道を行くと本日最大の登りとなり、植林帯の中をひと汗かかされて尾根に登り着いた。もう少し歩いて10時40分に高水山常福院に到着した。山の上にしては立派なお寺である。

軽食の休憩後お寺も拝見し10時に出発、5分も登れば高水山山頂（759m）に着く。小さな山頂からの下りはかなり急斜面で、下りた後は平坦な歩きやすい尾根道になる。間もなく岩がちの急な斜面になり、これを登って11時40分に岩茸石山（793m）に到着した。

広い山頂は北側が開けていて、棒の嶺など秩父の山並みが見えている。大勢の人があちこちでお昼を食べており、我々も山頂標識の近くでお昼にした。この頃にはあんなに青空だったのが曇り空となってしまったので、早めに降りようと12時10分下山した。

この山も下りは木や石につかまって降りる急斜面の岩場である。その途中で左側斜面にニホンカモシカを見つけた。その後は歩きやすい山道となり、樹木が全て伐採された谷間を過ぎると、またも岩場が待ち受ける。この頃には空気が冷たくなり空も暗くなって、雪が舞ってきた。岩や木の根っこに掴まりながら岩場を登って、12時50分惣岳山（756m）山頂に到着した。山頂には網に囲われた神社があり、杉林に覆われて見晴らしは無い。

5分ほどの休憩で下山すると、ここからは完全な下りで御岳駅目指して杉の植林の中を下りていく。雪はすぐに止んだがまだ曇りで薄暗い。13時45分に沢井駅との分岐を過ぎると、一部登りも現れた。幾つか小さなピークを上り下りした後、大きく下ると、街並が徐々に近くなってきた。14時30分に御嶽駅に到着する直前から雨が降り出した。14時52分の電車に乗り、15時42分に立川駅で降りる頃には青空となっていた。立川で反省会を開催し、山の話やよもやま話などをたっぷりと話し17時30分ごろお開きとした。

今回の山は適当な歩行時間でちょうどよいトレーニングとなった。午前中は快晴で春の山を楽しむことができた。今後もトレーニングを兼ねて、たくさんの山に登りたい。

（伊藤）